

図書室だより

平成28年6月

川本南小学校

貸出冊数が20冊を超える人も増えてきて、図書室はいつもにぎわっています。5月から、20冊以上読んだ人へのプレゼントに、「予約カード」をくわえました。しおりと好きなほうを選んでください。本の予約をする際に、自分専用の予約カードを使うと便利です。ぜひ20冊目指して、図書室に本を借りにきてくださいね。



5月にたくさん本を読んだ人

19冊	6-1	宇野 慶大 さん
18冊	3-1	大澤 遥香 さん
	3-1	関口 沙也花 さん
17冊	1-1	新井 煌人 さん
	3-1	新井 柊花 さん
	4-1	松本 有生 さん
	5-1	松本 春香 さん
	6-1	大澤 凜紗 さん

5月に一番本を借りてくれたクラスは1年1組(214冊)です!

7月の貸出スケジュール

7月4日~8日

本の整理期間

返却のみ取り扱います。

7月11日~15日

夏休みの特別貸出(1人5冊)



毎月23日は家庭読書の日



本を一冊読んだら、家族に感想を伝えてみましょう。毎年4月23日が「子ども読書の日」であることにちなんで、毎月23日を「家庭読書の日」としています。家庭読書は、親から子への読み聞かせだけに限りません。方法としては、

- ①親が子どもに読み聞かせをする
- ②親子で同じ本を読み、感想を伝え合う
- ③親子で読書タイムをもち、それぞれ好きな本を読む
- ④子どもが親に読み聞かせをする
- ⑤読んで面白かった本を、家族で紹介しあう

などがあります。

平成21年度の研究で、「『読書好き』と学力に強い関係が見られる」とする研究の結果が発表され、特に、平日に1日10分以上の読書をしている層が、もっともテストの正答率が高いとされています(*1)。

また、別の研究では、「小学5年生の読解力は、1か月4~5冊読んでいる層がもっとも高い」というデータもあります(*2)。図書室の本は、1冊を1週間借りられるので、読解力を高めるためのペースとしては、効率的といえます。ぜひ、図書室で本を借りるよう、お子さんに声をかけてください。

ただ、読書は基本的にはひとりで行うため、テレビや映画などと違って、意識的にしないと「一緒に楽しむ」ことは難しいといえます。ぜひ生活に組み込めるよう、工夫して家庭で読書の楽しさを共有していただきたいと思います。

毎月23日は、テレビやゲームを消して、10分以上、家庭読書に取り組んでくださいね。

参考文献:

- *1 学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査報告書(文部科学省ホームページ)
- *2 「読解力」向上と読書との関係一本を読んでも「読解力」が伸び悩む日本の子どもたちの現状打開の方法とは(ベネッセ教育総合研究所ホームページ)